

2020年2月14日

各位

会社名 株式会社カイオム・バイオサイエンス
代表者名 代表取締役社長 小林 茂
(コード：4583 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 経営企画室長 美女平 在彦
(TEL. 03-6383-3746)

2019年12月期業績の前期実績との差異に関するお知らせ

2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 212	百万円 △1,539	百万円 △1,533	百万円 △1,533	円 銭 △57.26
当期実績(B)	447	△1,401	△1,410	△1,403	△44.61
増減額(B-A)	234	137	123	129	
増減率(%)	110.3	—	—	—	

(差異の理由)

2019年12月期業績につきまして、売上高は前事業年度対比で234百万円の増収となりました。これは主に創薬支援事業における製薬企業との取引量が拡大したことにより、同事業の売上高が417百万円となったことによるものであります。なお、2020年度の創薬支援事業の業績予想につきましては、2020年2月14日にお知らせしております『2019年12月期 決算短信』に記載のとおり、売上高は480百万円となっております。

また、各段階利益につきましては、営業利益・経常利益・当期純利益のいずれも前年より赤字幅が縮小いたしました。これは、前期において、がん治療用抗体TB535H(開発コードCBA-1535)及びTribodyの譲受に対する研究開発費の計上があったことによるものであります。

以上